

MEET UP CHUBU WORKSHOP 2024

ものづくりの感性を研ぎ澄ませ。

燃料電池の生産工程

開催地

知の拠点あいち

(あいち産業科学技術総合センター)

固体高分子形燃料電池(PEFC)の生産工程が抱える技術課題をオールスターFC※1と一緒に考えてみませんか。

1st.
WORK
SHOP 2025 **1.30** (Thu) 13:00-17:00

ー燃料電池に関する知識を深めるー
講演会・燃料電池の製作実習など

2nd.
WORK
SHOP 2025 **1.31** (Fri) 9:30-12:30

ー生産工程の課題をを知るー
課題共有・アイデアブレストなど

MEET UP
CHUBU
Spin-off
project



- 主催 経済産業省中部経済産業局
- 共催 あいち産業科学技術総合センター
技術研究組合FC-Cubic※2

※1 オールスターFC(エフシー)(AFCとも略される)

経済産業省が定めた燃料電池(FC:Fuel Cell)システムOEM4社、みずほリサーチ&テクノロジーズ㈱およびFC-Cubic

※2 技術研究組合FC-Cubic(エフシー・キュービック)

産業界の燃料電池システムの開発を支える共通基盤的な研究の推進を目的とした技術研究組合

MEET UP CHUBU WORKSHOP (燃料電池)とは

中部経済産業局が開催する、共同研究や新事業展開に向けたオープンイノベーション(協業先の探索)を目的としたイベントプラットフォーム(MEET UP CHUBU)を契機として、「燃料電池・水素技術開発ロードマップ(2024.3改訂)」に示された生産技術課題を考えるために、燃料電池の基礎、生産技術とその課題を学びアイデア提案などを行うワークショップです。2023年度に実施したワークショップでは、これまで燃料電池に触れたことが無かった事業者様からも技術提案をいただく等、大変好評いただいたワークショップを今年度も開催いたします。

異分野による斬新なアイデアにも期待するため、**燃料電池の知見がなくても参加可能です**(例えば、半導体、フィルム、プラスチック成型加工、粉体製造、LiBの製造装置に強みを持つ異業種等)。

具体的には、**みずほリサーチ&テクノロジーズ、技術研究組合FC-Cubic、パナソニックエレクトリックワークス、東芝エネルギーシステムズ、本田技研工業、本田技術研究所、トヨタ自動車、あいち産業科学技術総合センター研究員等からの技術解説・指導のもと、PEFCの製作、生産技術課題に対する意見交換、提案などを行います。**

※ワークショップは2部構成(1st,2nd)で、参加者は両日参加する必要があります。

場 所 : 知の拠点あいち【愛知県豊田市八草町秋合1267-1 あいち産業科学技術総合センター 講習会室】

対 象 : 燃料電池の生産技術課題に 関心がある企業等の担当者、大学の研究者など

定 員 : 40名 ※会場参加のみ

参加費 : 無料

ワークショップ プログラムの流れ



【図】燃料電池スタック生産工程

2025.1.30 (Thu)
13:00-17:00

ー燃料電池に関する知識を深めるー

1. 愛知県の水素社会実現に向けた取り組み
愛知県 産業科学技術課 水素社会実装推進室
2. PEFC評価解析プラットフォームの取り組み
技術研究組合FC-Cubic
3. 小型PEFCを組立て、ミニカーを走らせよう
4. 交流会

2025.1.31 (Fri)
9:30-12:30

ー生産工程の課題を知るー

1. 生産技術課題の概要説明
オールスターFC
2. 課題解決につながる研究事例紹介
「ウェブハンドリング技術の現在と将来」
東海大学 工学部 機械システム工学科 准教授
砂見 雄太 氏
「粉の魅力を引き出すための評価技術」
岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 准教授
東北大学 多元物質科学研究所 准教授
高井 千加 氏
3. PEFC部材に触れながら、製造方法や生産技術課題に繋がる意見交換(グループディスカッション)

※中部地域(愛知・岐阜・三重・富山・石川)所在企業を優先し、申込状況や申込者情報などから参加をお断りさせて頂く場合もございますので、ご了承ください。

地域経済部 イノベーション推進課

T E L : 052-951-2774

Mail : bz1-chb-innovation@meti.go.jp



応募締切

2025.1.23(木) 17:00.

ご応募はコチラ

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu-innovation/work>